

死亡事故の発生状況

「死亡(死者)」とは、交通事故によって発生から24時間以内に亡くなった場合(人)をいう。ただし、「30日死者の事故」の項では、「死者」を「24時間死者」という。

113件
117人

死亡事故の特徴

前年に比べ増加

平成26年中の死者数は、前年に比べ1人(0.9%)増加した。

高齢者の構成率過去最高

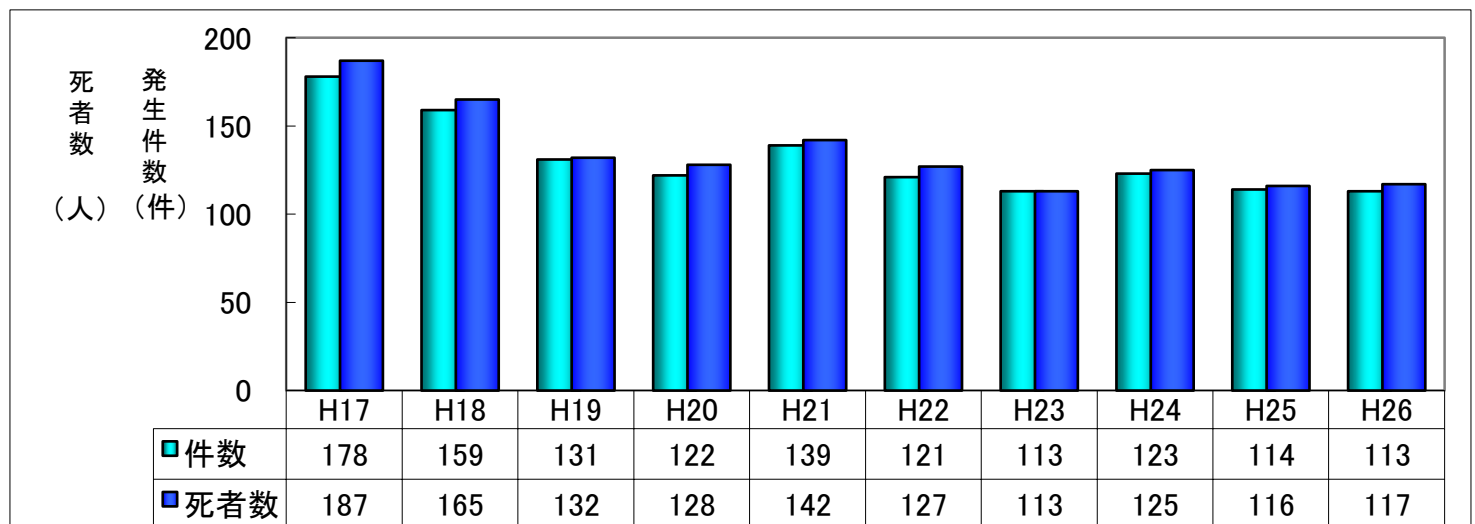
年代別死者数では、高齢者が64人で最も多く全体に占める割合が54.7%と、4年連続で構成率が半数を超えた。

飲酒運転による死者数が減少

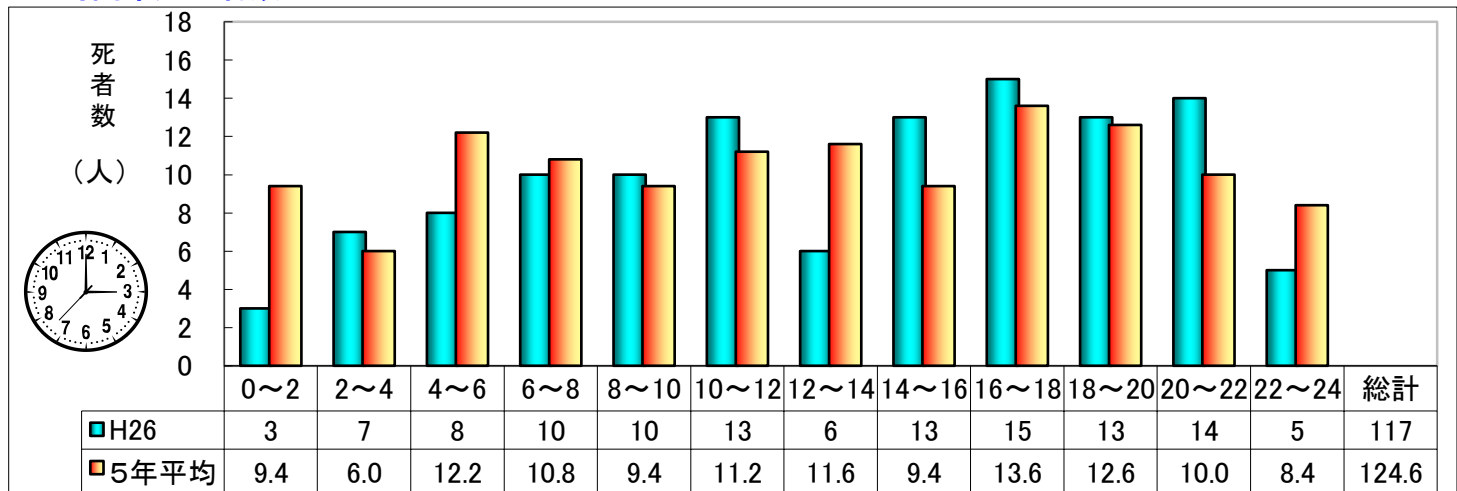
飲酒運転による死者数は、7人で前年に比べ1人(12.5%)減少した。



● 最近過去10年間の発生状況



● 時間帯別死者数

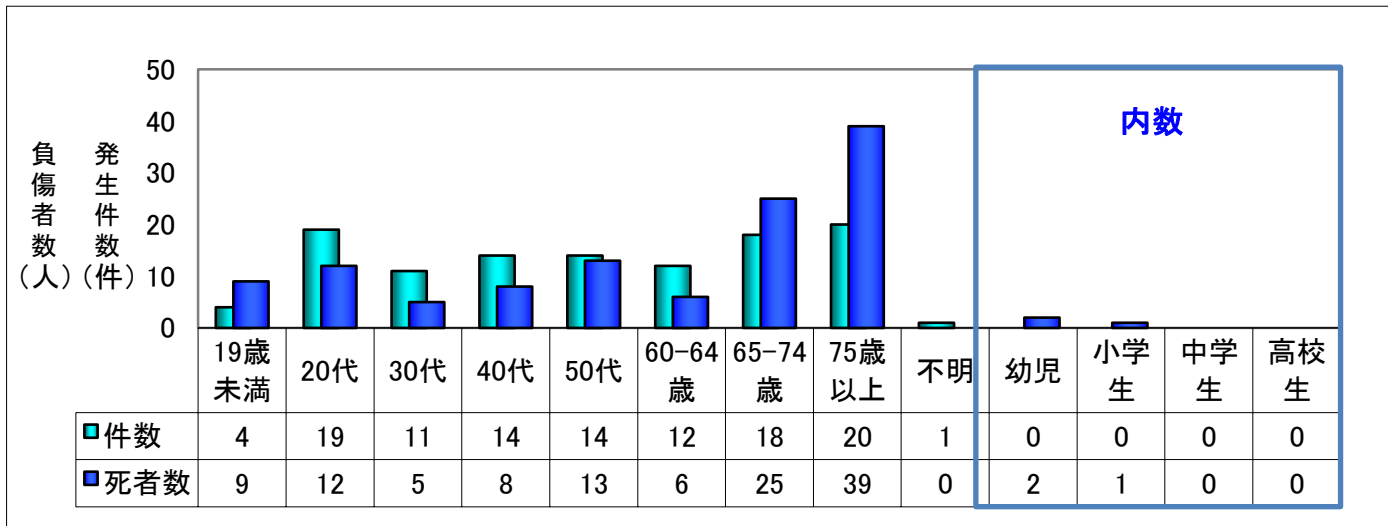


● 道路形状・事故類型別死者数

道路形状 事故類型		交差点			単路	踏切	その他	総計
		信号有	信号無	計				
	歩行者×車	9	8	17	16	0	0	33
	自転車×車	3	4	7	2	0	0	9
	車×車	8	9	17	21	0	0	38
	車単独	1	3	4	30	0	2	36
	列車	0	0	0	0	1	0	1
	合計	21	24	45	69	1	2	117

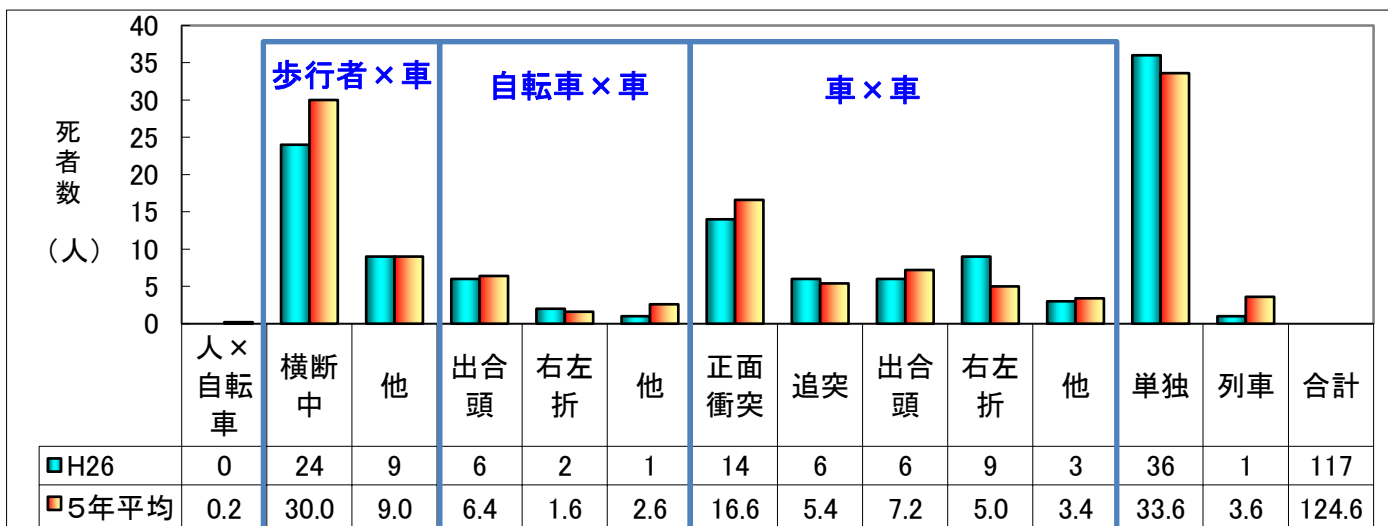
● 年齢層別発生状況

H26

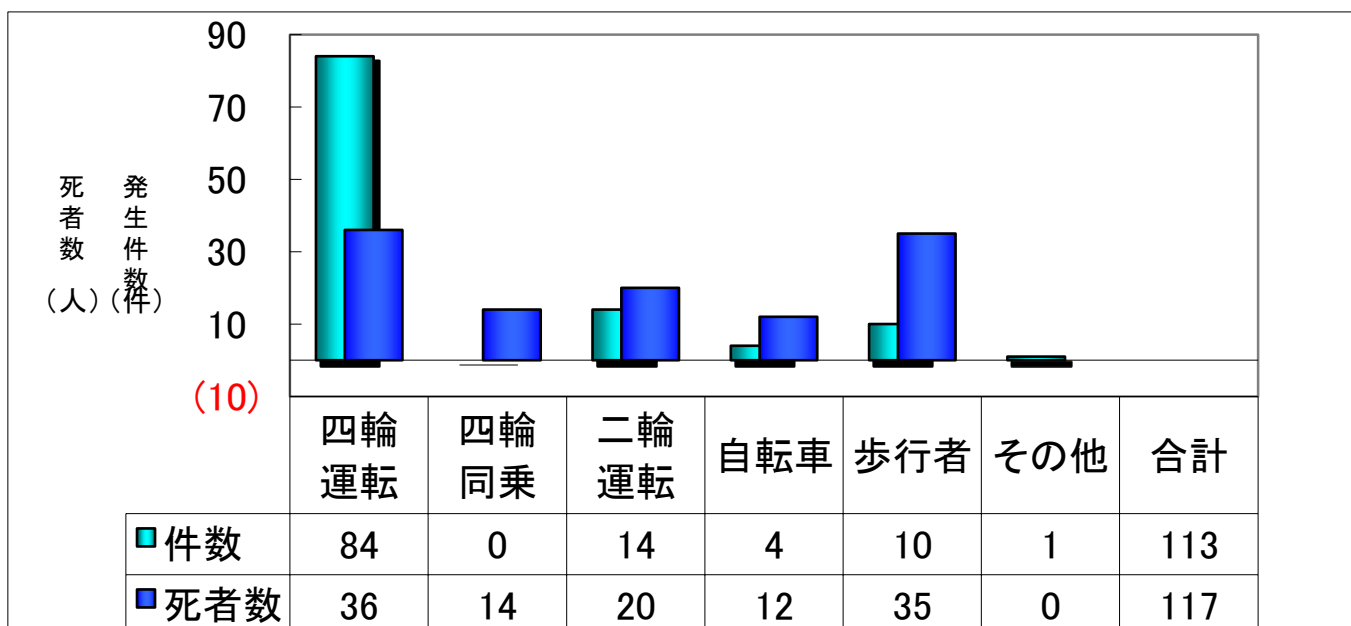


※ 件数は、事故の第1当事者の年齢層で、死者数は死亡した本人の年齢層である。

● 事故類型死者数



● 状態別発生状況



※ 件数は、事故の第1当事者の状態別で、死者数は死亡した本人の状態である。